



# 管内經濟情勢報告

令和 6 年 4 月  
財務省東北財務局

## 管内経済情勢報告の調査方法の概略

### ◆調査対象・期間

前回(令和6年2月1日発表)以降に公表された指標と、今回判断(4月下旬)までのヒアリング情報

### ◆資料の分析とヒアリング調査

#### 1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業688社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

#### 2. 管内約750社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

管内約750社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和6年3月12日に公表した「法人企業景気予測調査(令和6年1-3月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは3月に発表した内容と同じである。

東北財務局

## 1. 総論

## 【総括判断】「管内経済は、持ち直している」

項目	前回(6年1月判断)	今回(6年4月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	




(注)6年4月判断は、前回6年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

## (判断の要点)

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、輸送機械で一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響から持ち直しの動きに一服感がみられる一方、生産用機械で持ち直しの兆しがみられるなど、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

## 【各項目の判断】

項目	前回(6年1月判断)	今回(6年4月判断)	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	緩やかに回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	5年度は減少見込み	5年度は減少見込み	
企業収益	5年度は減益見込み	5年度は減益見込み	
企業の景況感	「下降」超に転じている	「下降」超幅が拡大	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

## 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある」

スーパー販売は飲食料品が堅調となっており、前年を上回っている。百貨店販売は化粧品などその他の商品が好調であるものの、衣料品等が低調となっており、前年並みとなっている。コンビニエンスストア販売はカウンター商品等が堅調となっており、前年を上回っている。一方、販売点数や来店客数の伸びに落ち着きがみられる。ドラッグストア販売は飲食料品や医薬品が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は季節商品等が伸び悩んでおり、前年を下回っている。家電大型専門店販売はパソコンやテレビが低調となっており、前年を下回っている。乗用車販売は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、前年を下回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 普段の買物では節約し、ハレの日は豪華にといったメリハリ消費の傾向が強くなっている。(スーパー)
- 3月に入ってからの気温の低下や降雪により春物衣料の動きが鈍化した。衣料品は、冬が暖かく春が寒いなど気候に振り回された。(百貨店)
- 来店誘因策として実施している各フェアの効果により、売上げ・客数は何とか前年を上回っている状況。ただし、目的買いが顕著にみられ購買点数は減少している。(コンビニエンスストア)
- 物価高の進展により値段に敏感になっているが、特に飲食料品については競合店よりも安く販売していることから買い控えはみられない。(ドラッグストア)
- 少子化、人口減少に加え、テレビを必要としない若者が増加しており、新生活需要は前年と比較して低調。(家電量販店)
- 一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により販売台数は大幅に減少しているものの、東北地方において車は必需品であり需要は底堅い。(業界団体)
- 国内個人旅行は、コロナ禍前までには戻っていないが、3月に入り春休みの予約が急増するなど、旅行需要は底堅いと感じている。(旅行代理店)
- 宿泊はインバウンドを中心に好調となっているほか、宴会は会食を伴う学校関係の謝恩会や同級会が開催されるなど、コロナ禍前の動きが戻ってきている。(宿泊)
- 3月の送別会シーズンには、企業からの予約が戻ってきたほか、年末年始と同様に2次会の客足も途絶えず、コロナ禍前に匹敵する賑わいがみられた。4月に入っても予約は順調。(飲食)

### ■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

電子部品・デバイスは中国経済の減速の影響がみられるものの、自動車向けが堅調なほか、スマートフォン向けなどは在庫調整が進んでいる。輸送機械は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響から、持ち直しの動きに一服感がみられる。生産用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要に底打ち感があり、持ち直しの兆しがみられる。このように、生産活動は、一進一退の状況にある。

- 車載部品は中国の電気自動車(EV)向けで伸び悩んでいるものの、米国向けは比較的順調で、車載部品全体では増加している。(電子部品・デバイス)
- スマートフォンやパソコン向けの受注は、在庫調整の一巡に伴い今四半期を底に4月以降徐々に回復に向かうと見込んでいる。データセンター向けは、足下で受注が増加している。(電子部品・デバイス)
- 半導体不足の解消に伴い12月までは生産量が増加傾向にあったが、一部自動車メーカーの生産停止の影響から数%の受注減少となっている。ただし、自動車需要は底堅く、一時的な低下とみている。(輸送機械)
- 半導体メーカーの在庫調整がひと段落したことで、製造装置への投資も回復局面に入りつつある。(生産用機械)

### ■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 人手不足により、受入れを制限している旅館があるほか、部屋食からバイキングに切り替えた旅館もある。(観光協会)
- 賃上げ原資を確保するため新規求人抑制し、既存従業員の待遇改善を優先する企業が増えてきている。(公的機関)
- 中小零細企業の廃業等により事業主都合離職者数が増加している。(公的機関)

- 設備投資 「5年度は減少見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 製造業では、情報通信機械等で増加見込みとなっているものの、食料品、輸送用機械等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。
  - 非製造業では、金融・保険等で増加見込みとなっているものの、電気・ガス・水道、小売等で減少見込みとなっていることから、全体では減少見込みとなっている。

- 前年度実施した工場建設の反動により減少する見込みとなっている。(食料品)
- 前年度と比較して新規出店が落ち着いたため、今年度は減少する見込みとなっている。(小売)

- 企業収益 「5年度は減益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 製造業では、輸送用機械等で増益見込みとなっているものの、情報通信機械、非鉄金属等で減益見込みとなっていることから、全体では減益見込みとなっている。
  - 非製造業では、農林水産で赤字転化見込みとなっているものの、小売等で増益見込み、運輸・郵便で黒字転化見込みとなっていることから、全体では増益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『下降』超幅が拡大」(全産業)「法人企業景気予測調査」6年1-3月期
  - 現状(6年1~3月期)は「下降」超幅が拡大している。先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を下回っている」
  - 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を下回っている。

- 分譲戸建も価格上昇で販売が低迷しているため、在庫戸数が増加しており、積極的に着工しづらい状況にある。(建設)

- 公共事業 「前年度を下回っている」
  - 前払金保証請負金額は、国、独立行政法人などで前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」

### 3. 各県の総括判断

	前回(6年1月判断)	今回(6年4月判断)	前回比較	総括判断の要点
宮城県	持ち直している	持ち直している	➡	個人消費は一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつあり、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
青森県	持ち直している	持ち直している	➡	個人消費は乗用車販売減少の影響等がみられるものの、持ち直しており、生産活動は足踏みの状況にある。雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。
岩手県	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡	個人消費は持ち直しており、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は持ち直しつつある。
秋田県	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡	個人消費は乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は横ばいの状況にある。
山形県	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡	個人消費は持ち直しており、生産活動は横ばいの状況にある。雇用情勢は有効求人倍率は高水準を維持しているものの、足踏みの状況にある。
福島県	持ち直しつつある	持ち直しつつある	➡	個人消費は緩やかに持ち直しており、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

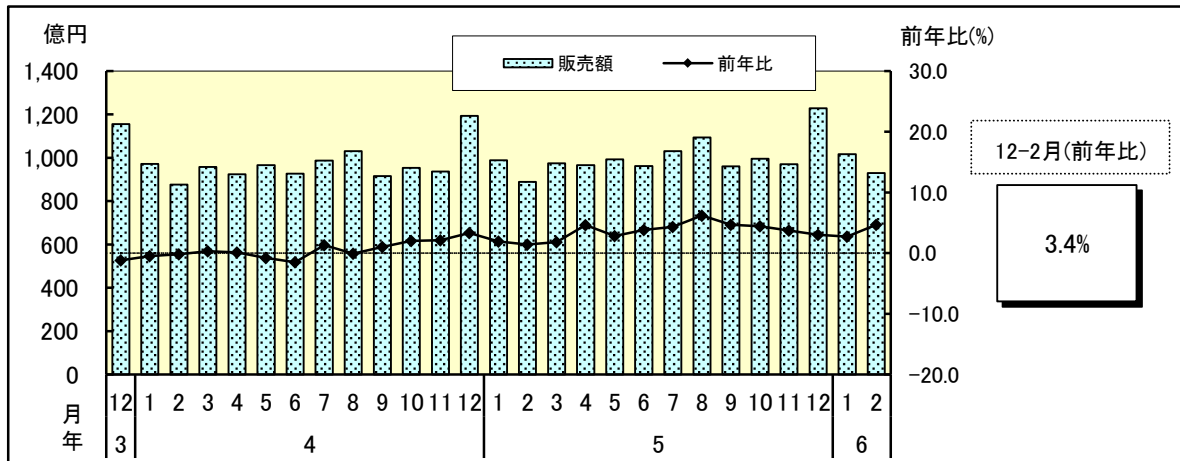
# 資料編

## 目 次

1. 個人消費 .....	1
2. 生産活動 .....	4
3. 雇用情勢 .....	5
4. 設備投資 .....	6
5. 企業収益 .....	6
6. 企業の景況感 .....	7
7. 住宅建設 .....	7
8. 公共事業 .....	8
9. 消費者物価 .....	8
10. 金融 .....	9
11. 企業倒産 .....	9

# 1.個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある

## スーパー販売額



### 全店舗ベース

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	3.3	3.6
5. 1-3	1.8	1.7
4-6	3.8	3.7
7-9	4.7	5.1
10-12	2.8	3.6
5. 10	3.4	4.4
11	3.6	3.7
12	1.8	3.0
6. 1	2.4	2.7
2	5.5	4.7

(注)5年分は年間補正後

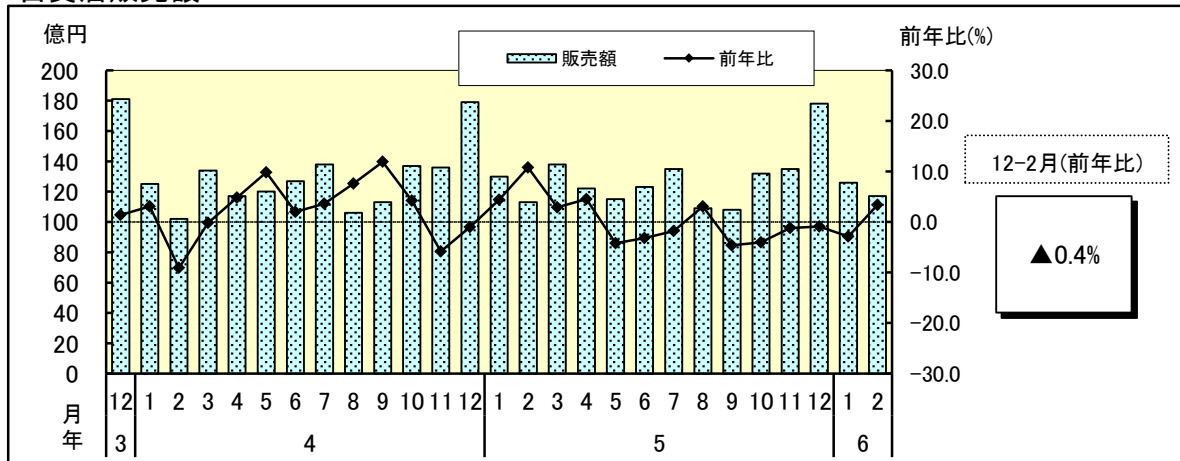
### 品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
5. 10	▲ 7.6	▲ 2.3	5.8	▲ 0.8
11	▲ 1.7	2.1	4.7	▲ 2.1
12	▲ 8.2	▲ 7.7	4.2	▲ 0.1
6. 1	▲ 2.4	1.6	3.2	2.4
2	▲ 2.2	▲ 3.1	5.1	4.0

(注)6年2月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

## 百貨店販売額



### 全店舗ベース

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	8.1	0.2
5. 1-3	13.5	5.6
4-6	6.2	▲ 1.1
7-9	8.8	▲ 1.2
10-12	5.3	▲ 1.9
5. 10	5.3	▲ 4.0
11	6.4	▲ 1.2
12	4.4	▲ 0.9
6. 1	5.9	▲ 2.9
2	13.5	3.4

(注)5年分は年間補正後

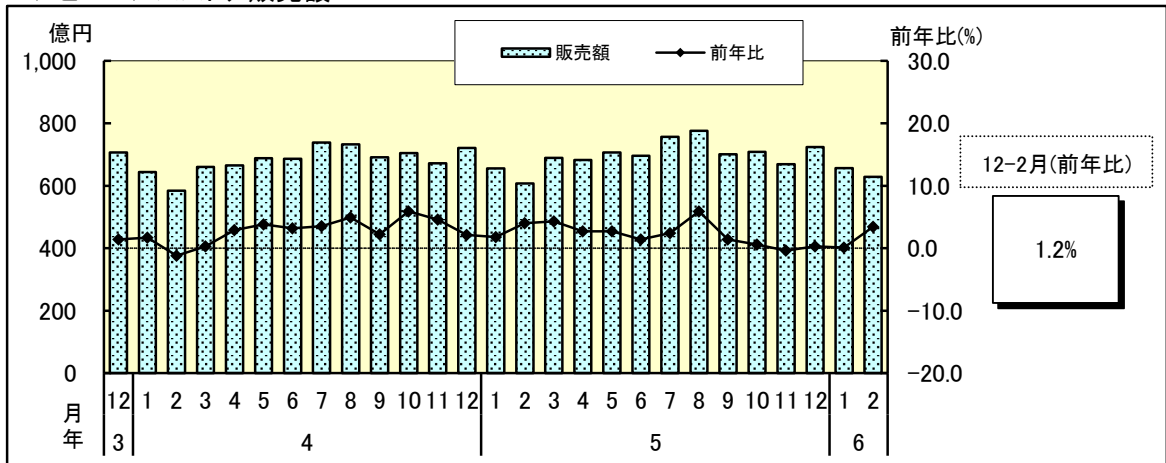
### 品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
5. 10	▲ 5.6	▲ 8.3	▲ 5.2	4.5
11	▲ 0.1	▲ 6.4	▲ 4.1	6.9
12	1.6	▲ 8.8	▲ 1.5	3.4
6. 1	▲ 2.3	▲ 9.8	▲ 6.3	7.4
2	▲ 1.2	1.0	3.0	12.1

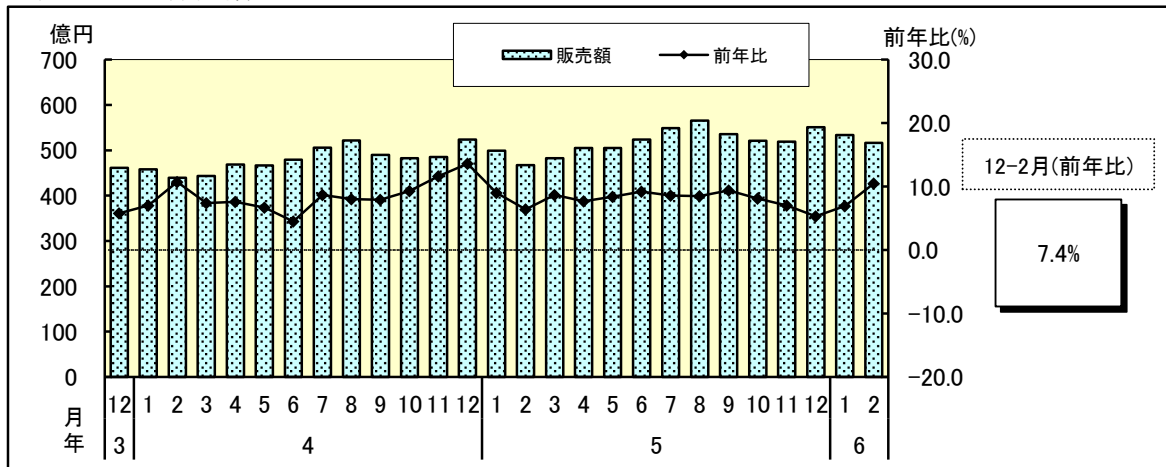
(注)6年2月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

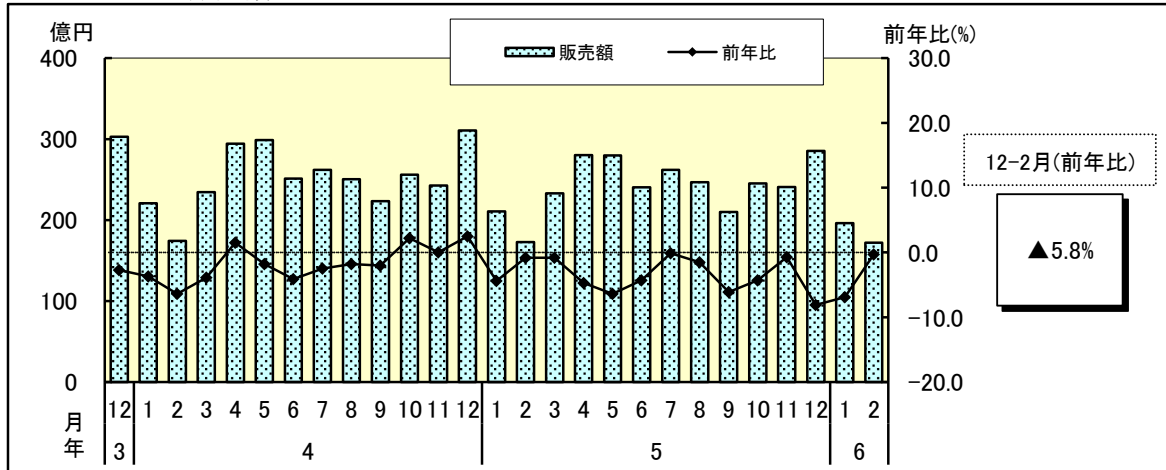
コンビニエンスストア販売額



ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



全店舗ベース

コンビニエンスストア

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	4.4	2.3
5. 1-3	5.4	3.4
4-6	4.8	2.2
7-9	5.2	3.3
10-12	2.2	0.2
5. 10	2.2	0.6
11	0.1	▲ 0.4
12	4.2	0.3
6. 1	1.6	0.1
2	5.4	3.4

ドラッグストア

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	8.2	8.0
5. 1-3	6.2	8.1
4-6	9.1	8.4
7-9	9.3	8.8
10-12	8.2	6.7
5. 10	10.3	8.1
11	8.9	7.0
12	5.8	5.3
6. 1	7.3	6.9
2	11.4	10.5

ホームセンター

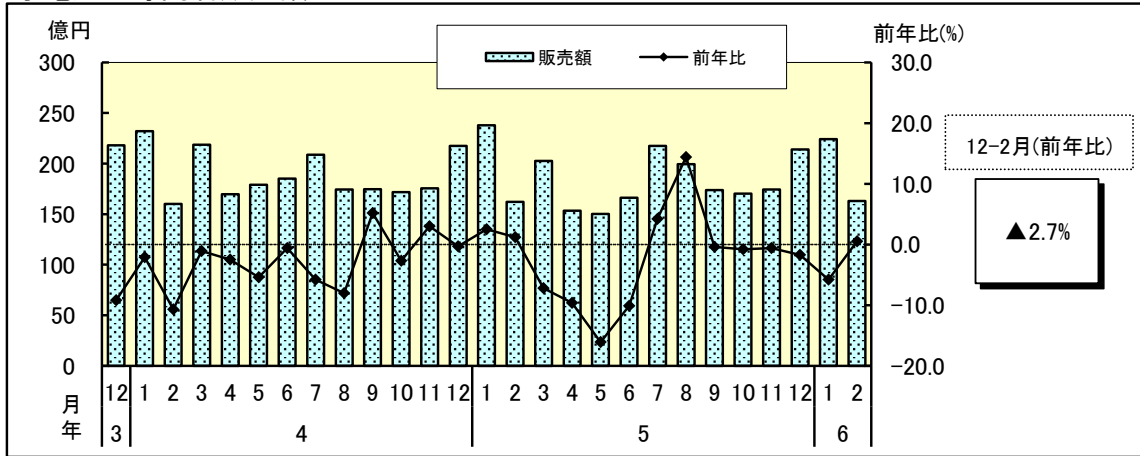
区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	0.0	▲ 3.7
5. 1-3	▲ 0.3	▲ 2.1
4-6	▲ 1.1	▲ 5.2
7-9	1.9	▲ 2.4
10-12	▲ 0.4	▲ 4.7
5. 10	▲ 1.5	▲ 4.3
11	3.1	▲ 0.7
12	▲ 2.2	▲ 8.1
6. 1	▲ 1.0	▲ 6.9
2	1.3	▲ 0.3

(注)5年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]



### 家電大型専門店販売額

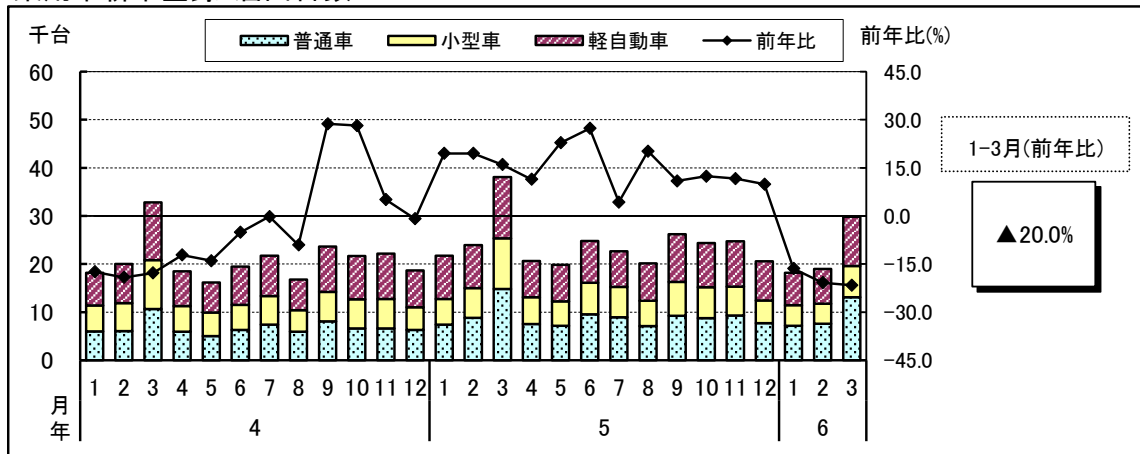


### 全店舗ベース 家電大型専門店

区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)
5年	▲1.1	▲2.0
5. 1-3	▲1.3	▲1.3
4-6	▲4.9	▲11.9
7-9	3.0	6.0
10-12	▲1.4	▲1.1
5. 10	▲3.4	▲0.8
11	3.3	▲0.6
12	▲3.4	▲1.7
6. 1	▲6.0	▲5.8
2	▲1.4	0.5

(注)5年分は年間補正後  
〔経済産業省、東北経済産業局〕

### 乗用車新車登録・届出台数

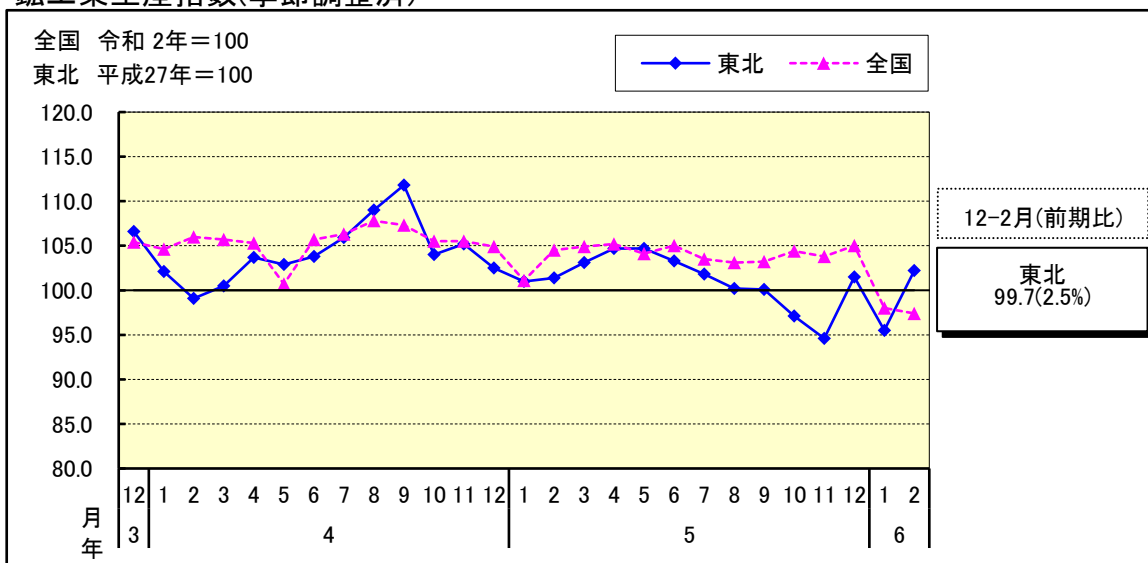


区分	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)	前年比(%)		
			普通	小型	軽
5年	15.8	15.1	31.2	7.0	7.7
5. 4-6	23.5	20.5	40.3	11.2	11.2
7-9	13.9	11.1	18.0	12.8	3.9
10-12	10.3	11.4	31.6	1.9	2.3
6. 1-3	▲16.1	▲20.0	▲10.4	▲32.0	▲21.1
5. 11	11.7	11.7	40.1	▲1.6	0.3
12	6.1	9.9	22.7	0.0	5.5
6. 1	▲10.8	▲16.4	▲3.6	▲19.5	▲25.1
2	▲16.3	▲20.8	▲14.1	▲32.3	▲19.3
3	▲19.6	▲21.6	▲11.6	▲38.2	▲19.5

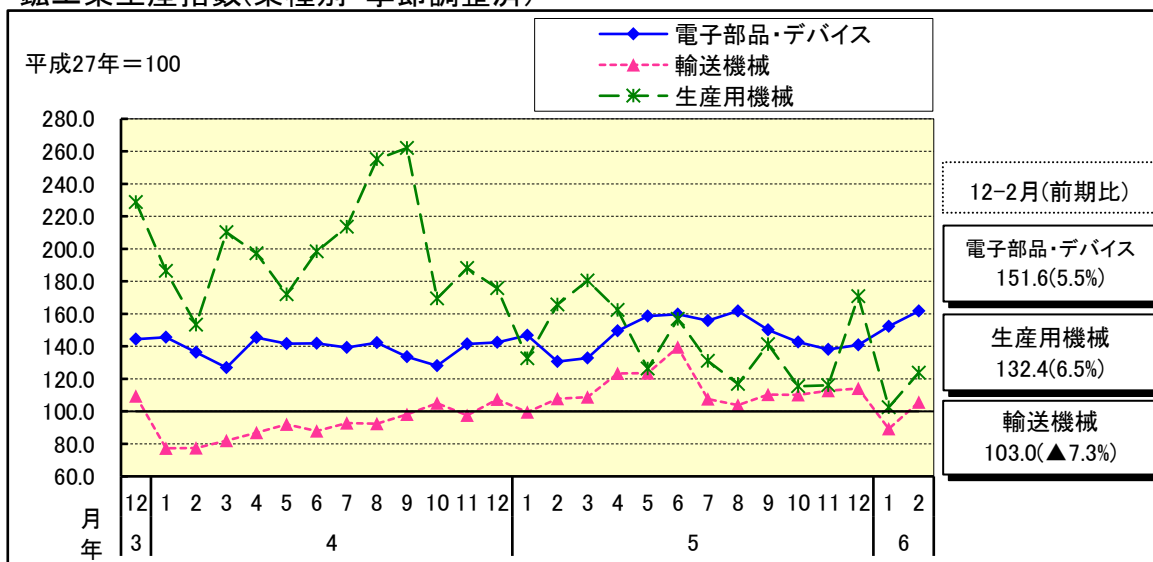
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

## 2.生産活動 … 一進一退の状況にある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



鉱工業生産指数(季節調整済)

区分	全国 [令和2年=100]			東北 [平成27年=100]			電子部品・デバイス(Wt. 1,526.2)		輸送機械(Wt. 788.7)		生産用機械(Wt. 674.6)				
	5年	前月比%	前年比%	5年	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%			
		103.9	▲1.3		101.2	▲2.9							147.2	6.2	112.8
5. 1-3	103.5	▲1.7	▲1.3	101.8	▲2.0	1.9	136.7	▲0.4	105.4	2.0	159.6	▲10.2			
4-6	104.8	1.3	0.9	104.2	2.4	1.1	155.9	14.0	128.8	22.2	148.5	▲7.0			
7-9	103.3	▲1.4	▲3.9	100.7	▲3.4	▲7.6	155.9	0.0	107.2	▲16.8	129.7	▲12.7			
10-12	104.4	1.1	▲0.7	97.7	▲3.0	▲6.0	140.5	▲9.9	112.3	4.8	134.1	3.4			
5. 10	104.4	1.2	0.9	97.1	▲3.0	▲5.1	142.7	▲5.0	12.2	110.1	▲0.3	7.8	115.5	▲18.3	▲29.2
11	103.8	▲0.6	▲1.6	94.6	▲2.6	▲10.1	138.1	▲3.2	▲2.3	112.7	2.4	15.6	116.1	0.5	▲38.3
12	105.0	1.2	▲1.1	101.5	7.3	▲2.6	140.8	2.0	▲1.8	114.0	1.2	3.3	170.8	47.1	▲6.5
6. 1	98.0	▲6.7	▲1.5	95.5	▲5.9	▲3.9	152.3	8.2	4.5	89.3	▲21.7	▲7.7	102.5	▲40.0	▲19.7
2	97.4	▲0.6	▲3.9	102.2	7.0	▲0.1	161.7	6.2	23.9	105.7	18.4	▲0.8	123.8	20.8	▲28.5

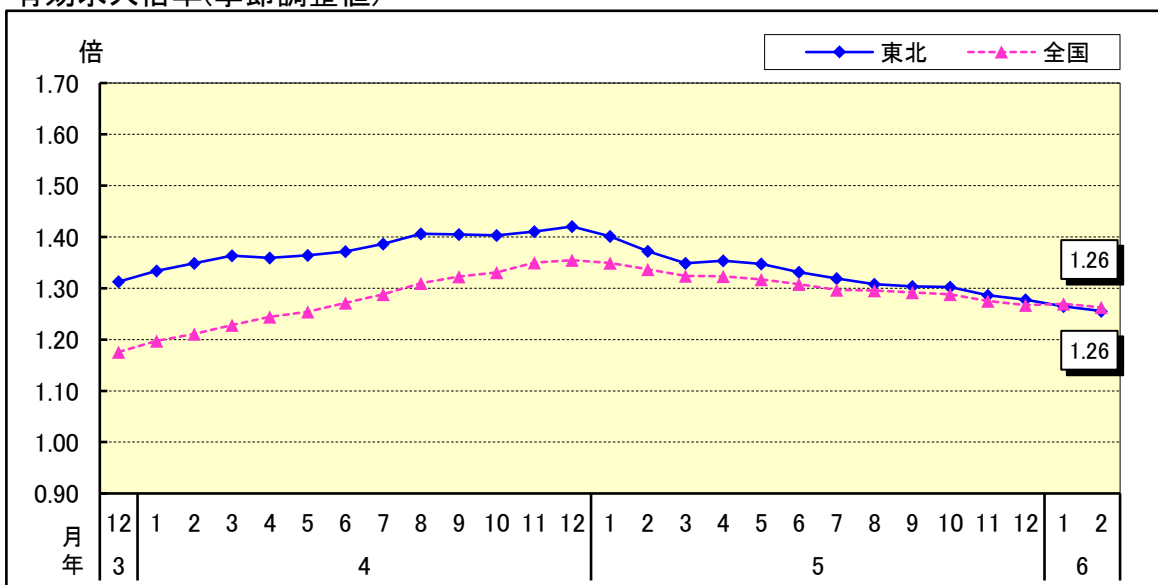
(注)1.前年比は原指数、東北の6年2月は速報値

2.全国の5年分は年間補正後

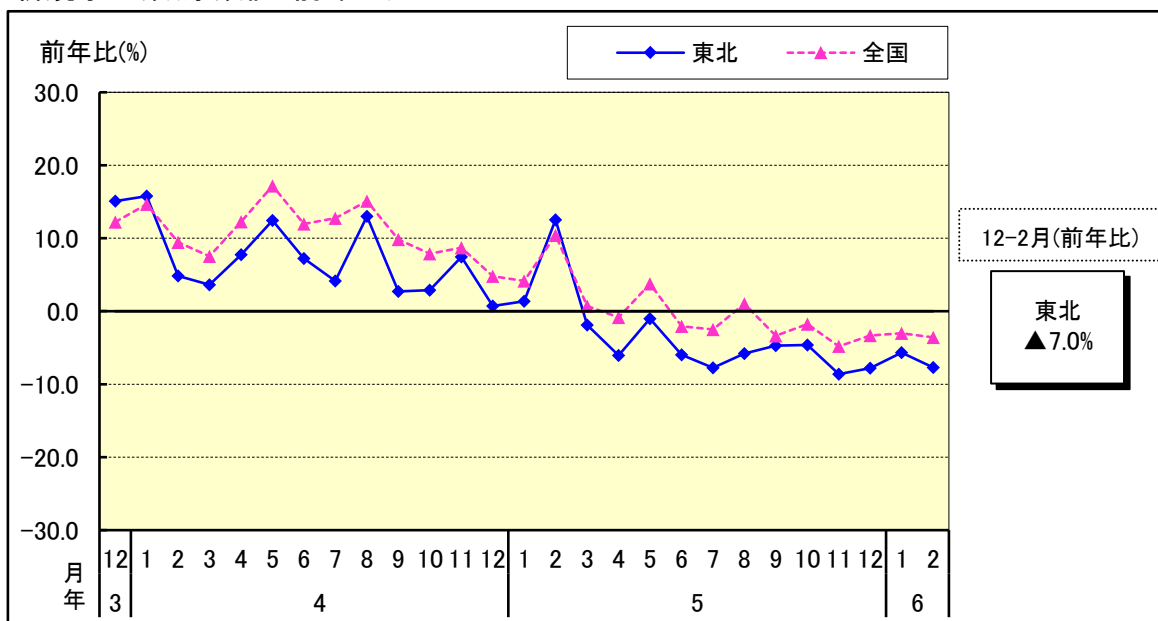
[経済産業省、東北経済産業局]

### 3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



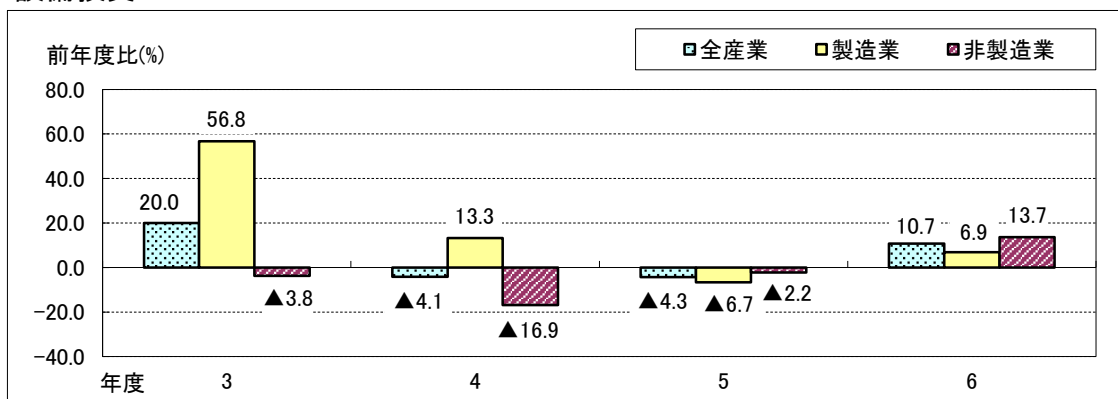
区分	有効求人倍率 (季節調整値)				新規求人数			完全失業率		
	全国 (倍)	東北 (倍)	有効 求人 数 (人)	有効求 職者 数 (人)	全国 (前年比%)	東北 (前年比%)	新求 者 (前年比%)	規 職 数 (前年比%)	全国 (%)	東北 (%)
5年	1.31	1.33	188,210	141,475	0.1	▲ 3.3	3.5		2.6	2.7
5. 1-3	1.34	1.37	194,540	141,616	5.0	▲ 3.7	7.6		2.6	2.8
4-6	1.32	1.34	188,465	140,204	0.2	▲ 4.5	▲ 0.5		2.7	2.4
7-9	1.29	1.31	185,334	141,461	▲ 1.7	▲ 6.1	2.0		2.6	2.8
10-12	1.28	1.29	183,347	142,261	▲ 3.3	▲ 7.0	5.0		2.4	2.8
5. 10	1.29	1.30	184,790	141,861	▲ 1.8	▲ 4.6	6.1		2.5	/
11	1.27	1.29	182,735	142,078	▲ 4.8	▲ 8.6	2.3		2.5	
12	1.27	1.28	182,517	142,845	▲ 3.3	▲ 7.8	6.5		2.5	
6. 1	1.27	1.26	181,233	143,337	▲ 3.0	▲ 5.7	0.6		2.4	
2	1.26	1.26	183,287	145,968	▲ 3.6	▲ 7.7	▲ 3.2		2.6	

(注)1.新規求人数・新規求職者数は原数値、完全失業率の年・四半期は原数値、各月は季節調整値  
2.5年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

## 4.設備投資 … 5年度は減少見込み

### 設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	全産業	規模別			業種別	
		大企業	中堅企業	中小企業	製造業	非製造業
5年度	( ▲1.9 ) ▲4.3	( ▲4.0 ) ▲10.0	( 8.1 ) 9.2	( ▲19.4 ) ▲3.9	( ▲7.0 ) ▲6.7	( 2.7 ) ▲2.2
6年度	10.7	20.3	▲2.2	▲4.2	6.9	13.7

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.( )書きは前回調査結果

3.集計企業数は5年度 550社(うち製造業169社、非製造業381社)

6年度 467社(うち製造業136社、非製造業331社)

4.グラフについて、3-5年度は当該年度の1-3月期調査結果で、6年度は見通し

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 5.企業収益 … 5年度は減益見込み

### 経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	全産業	規模別			業種別	
		大企業	中堅企業	中小企業	製造業	非製造業
5年度	( ▲0.8 ) ▲2.4	( 4.1 ) 1.3	( ▲10.9 ) ▲10.1	( 0.4 ) ▲1.3	( ▲9.1 ) ▲11.9	( 8.9 ) 8.3
6年度	3.9	6.4	▲1.9	9.3	6.1	1.2

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.( )書きは前回調査結果

3.集計企業数は5年度 483社(うち製造業167社、非製造業316社)

6年度 405社(うち製造業137社、非製造業268社)

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 6.企業の景況感 … 「下降」超幅が拡大

### 景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

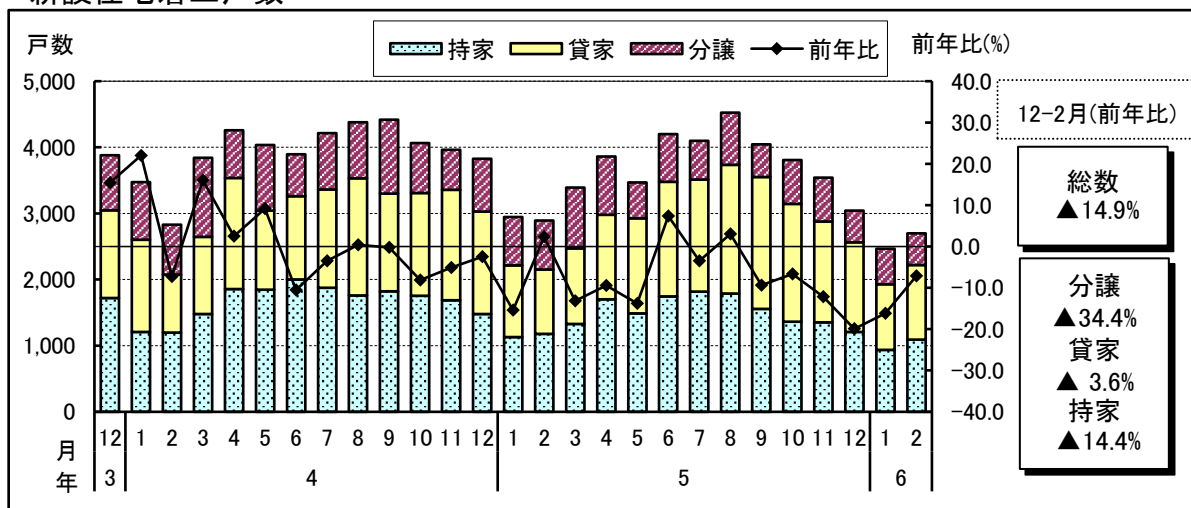
区 分	5年10~12月	6年1~3月		6年4~6月		6年7~9月
	(5年10-12月期調査)	現 状 判 断		見 通 し		見 通 し
全 産 業	( ▲ 1.5 )	( ▲ 7.9 )	▲16.7	( 0.9 )	1.3	5.4
規 大 企 業	( 6.4 )	( ▲ 4.6 )	▲ 9.3	( 5.5 )	11.1	0.9
模 中 堅 企 業	( 2.0 )	( ▲ 6.0 )	▲11.9	( ▲ 2.5 )	3.5	10.0
別 中 小 企 業	( ▲ 5.6 )	( ▲ 9.8 )	▲21.4	( 1.3 )	▲ 2.6	4.2
業 製 造 業	( ▲ 1.0 )	( ▲ 5.7 )	▲27.0	( 1.9 )	4.7	7.1
種 別 非 製 造 業	( ▲ 1.7 )	( ▲ 8.8 )	▲12.2	( 0.4 )	▲ 0.2	4.6

(注) ( )書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(6年1-3月期調査)」]

## 7.住宅建設 … 前年を下回っている

### 新設住宅着工戸数

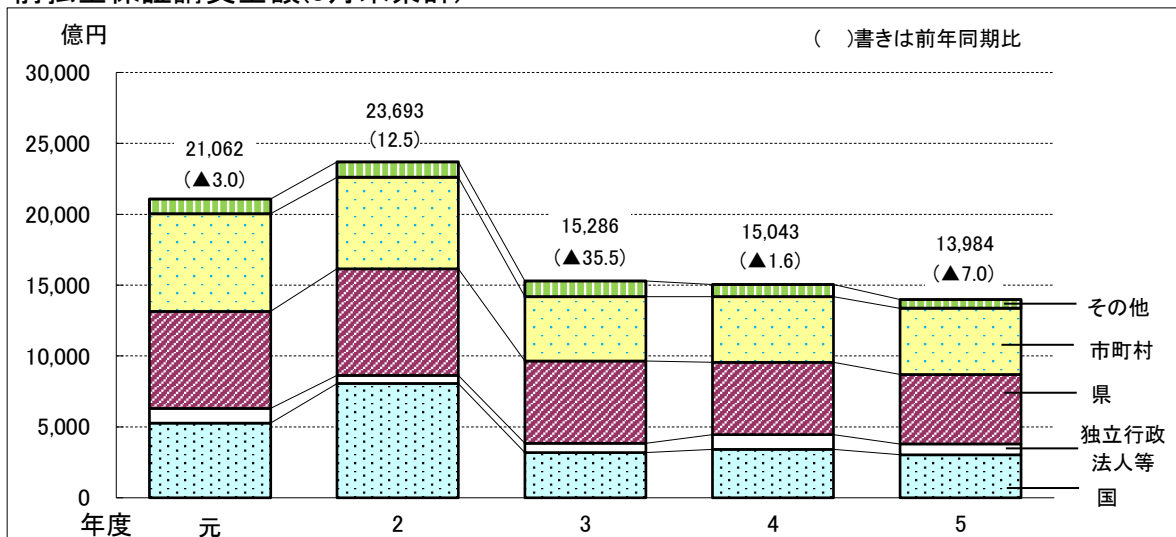


区分	全国	東北	持家	貸家	分譲	
	(前年比%)	(前年比%)				
5年	▲ 4.6	▲ 7.6	▲11.6	5.1	▲19.1	
5.	1-3	▲ 9.6	▲ 6.4	▲ 7.0	▲15.3	
	4-6	▲ 4.7	▲ 5.5	▲13.5	7.5	▲ 8.6
	7-9	▲ 7.7	▲ 3.3	▲ 5.4	19.1	▲33.8
	10-12	▲ 6.3	▲12.8	▲20.3	▲ 2.3	▲16.4
5.	10	▲ 6.3	▲ 6.7	▲22.5	14.7	▲12.0
	11	▲ 8.5	▲12.2	▲19.8	▲ 8.7	9.3
	12	▲ 4.0	▲19.9	▲18.2	▲12.5	▲40.0
6.	1	▲ 7.5	▲16.2	▲16.9	▲ 8.4	▲26.9
	2	▲ 8.2	▲ 7.1	▲ 7.3	15.8	▲35.7

[国土交通省]

## 8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(3月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	6年1月	2月	3月
前年同月比%	▲3.1	▲29.6	▲1.8

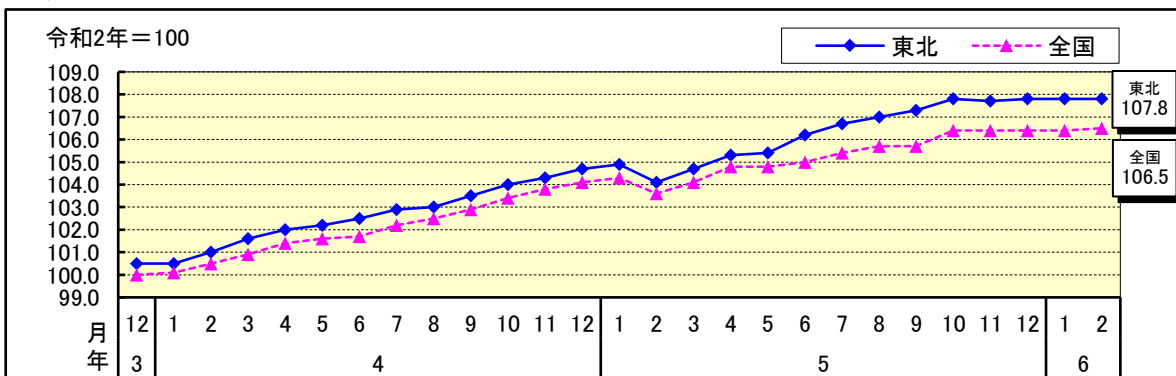
(参考:年度末累計)

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
前年度比%	▲3.0	12.5	▲35.5	▲1.6	▲7.0

[東日本建設業保証(株)ほか]

## 9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



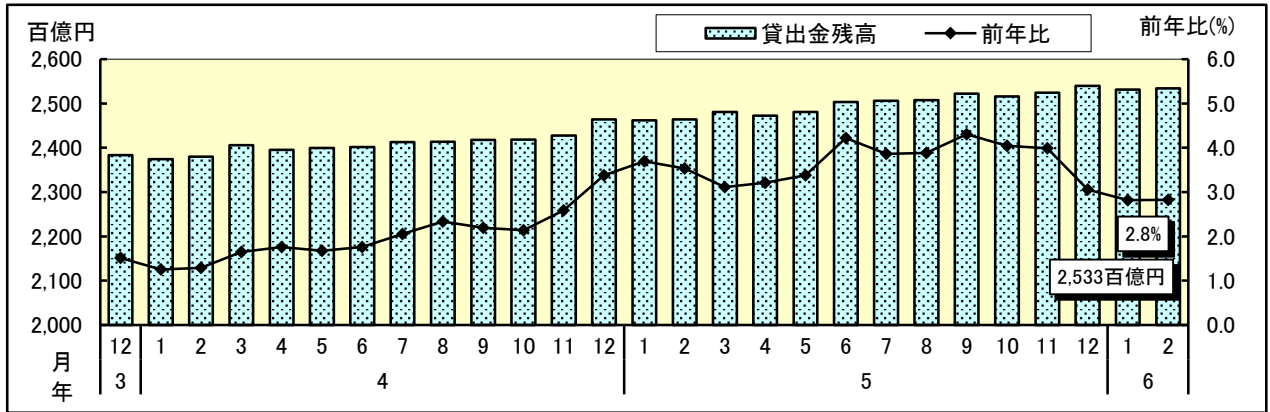
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	全国			東北		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	105.2		3.1	106.3		3.5
5. 1-3	104.0	0.2	3.5	104.6	0.3	3.6
4-6	104.9	0.8	3.3	105.6	1.0	3.3
7-9	105.6	0.7	3.0	107.0	1.3	3.8
10-12	106.4	0.8	2.5	107.8	0.7	3.4
5. 10	106.4	0.7	2.9	107.8	0.5	3.7
11	106.4	0.0	2.5	107.7	▲0.1	3.2
12	106.4	0.0	2.3	107.8	0.1	3.0
6. 1	106.4	0.0	2.0	107.8	0.0	2.8
2	106.5	0.1	2.8	107.8	0.0	3.5

(注)東北の四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

## 10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

### 貸出金残高



### 貸出金残高・貸出約定平均金利

区分	月	貸出金残高			貸出約定平均金利	
		合計	国内銀行	信用金庫	総合%	月中増減%
		前年比%	前年比%	前年比%		
5.	5	3.4	3.5	2.1	0.742	▲ 0.004
	6	4.2	4.5	2.1	0.741	▲ 0.001
	7	3.9	4.1	1.8	0.743	0.002
	8	3.9	4.1	1.8	0.749	0.006
	9	4.3	4.6	1.8	0.753	0.004
	10	4.0	4.4	1.4	0.755	0.002
	11	4.0	4.3	1.7	0.752	▲ 0.003
	12	3.1	3.2	1.7	0.751	▲ 0.001
6.	1	2.8	3.0	1.5	0.753	0.002
	2	2.8	2.9	1.8	-	-

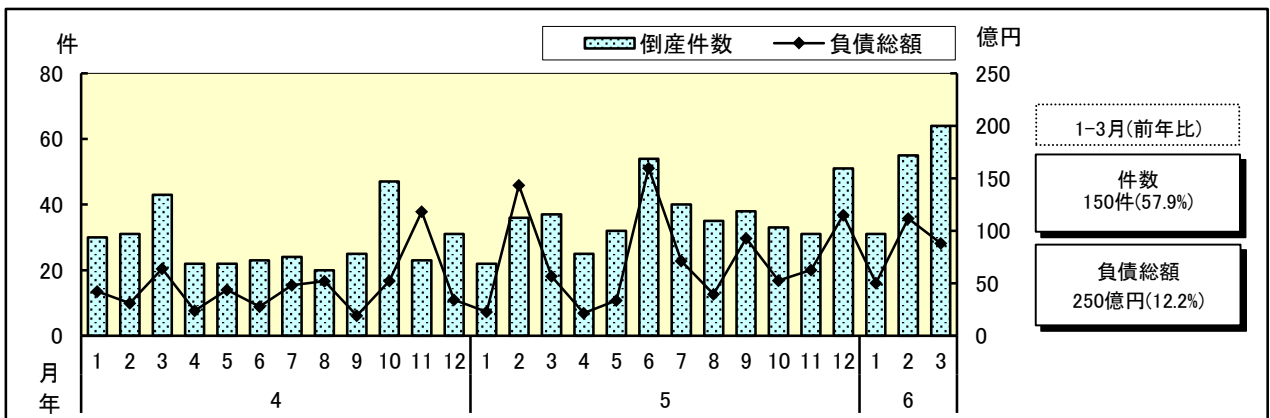
(注) 1. 貸出金残高は管内に所在する国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の店舗及び管内に本店を有する信用金庫の合計

2. 貸出約定平均金利は管内に本店を置く地方銀行分

[日本銀行、信金中央金庫]

## 11.企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

### 企業倒産件数・負債総額



区分	月	件数			負債総額		
		全国	東北		全国	東北	
		前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%
5年		35.2	434	27.3	3.1	87,209	56.7
5.	4-6	34.1	111	65.7	▲ 54.8	21,517	125.7
	7-9	41.2	113	63.8	182.4	20,374	70.9
	10-12	35.2	115	13.9	79.6	23,029	12.4
6.	1-3	18.6	150	57.9	20.1	25,006	12.2
5.	11	38.9	31	34.8	▲ 17.9	6,260	▲ 47.1
	12	33.7	51	64.5	30.4	11,501	236.2
6.	1	23.0	31	40.9	40.0	5,029	121.7
	2	23.4	55	52.8	44.5	11,176	▲ 22.1
	3	12.0	64	73.0	▲ 3.5	8,801	55.2

[株]東京商工リサーチ